

佐保小学校と鼓阪小学校 統合再編について



校舎建設工事に際して

令和7年奈良市議会3月定例会において、佐保小学校と鼓阪小学校を統合再編し、新校舎を建設する工事請負契約の締結と令和7年度分の予算2億3,040万円の両議案が可決されました。議決を受け、校舎建設がスタートしています。

工事については、学校と協力し、子どもたちや教職員の安全を第一に考え、また子どもたちの学校生活について保護者の皆様が安心していただけるように、全校集会や学級会で学校長や担任から工事中の注意事項を伝えるとともに、日頃から子どもたちの行動には注視し、学校運営を行っていきます。

子どもたちや保護者、地域の皆様方には、長期間にわたりご不便やご心配をおかけしまして申し訳ございません。
引き続き、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。



これまでの経緯について

新校舎建設工事に関しては、3月定例会の本会議及び特別委員会において、慎重に審議されました。議会の審議結果は、工事請負契約の締結及び令和7年度予算が可決され、事業執行にあたっては附帯決議が可決されました。

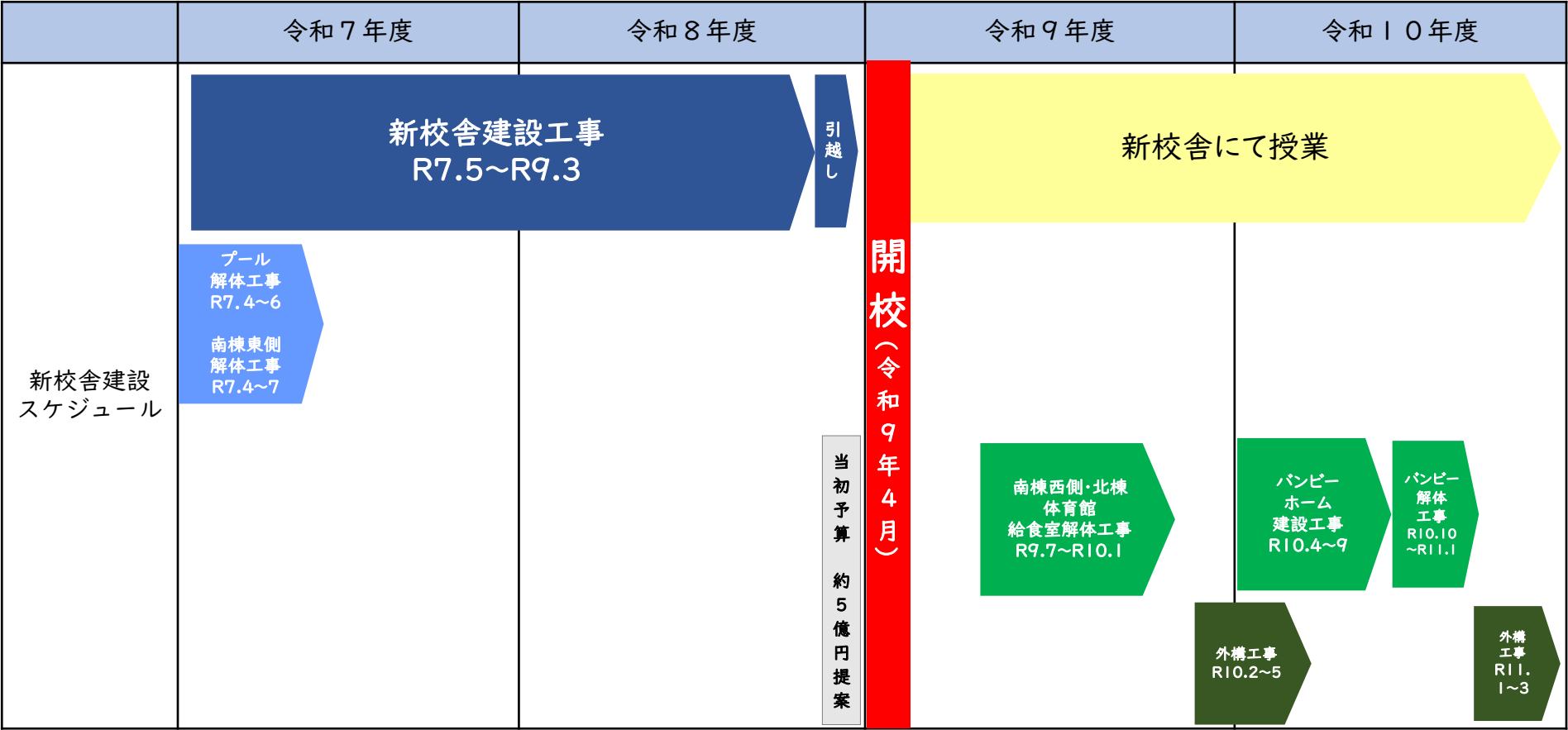
これらのことを真摯に受け止め、令和9年4月の新しい学校の開校に向けて取り組んでまいります。

日時	経緯	詳細
令和6年 8月9日	入札不成立	新校舎建設工事の入札が、参加者なしで不成立となる。
9月6日	9月定例会	建物の仕様を維持しつつ、物価高騰を踏まえた見直しを行い、建設工事費債務負担行為額51億1,450万円を、63億3,850万円に増額する補正予算を提案する。
9月30日		市が提出した補正予算案の議案が否決となる。
11月28日	12月定例会	9月定例会での意見を踏まえ、学校教育へ直接影響を与えない部分の見直しを行い、建設工事費債務負担行為額51億1,450万円を、60億7,250万円に増額する補正予算を提案する。
12月16日		市が提案した建設工事費債務負担行為額60億7,250万円は否決となり、当初予算と同額の51億1,450万円とする議会提出の修正案が可決される。
令和7年 1月15日	校舎建設工事の公告	12月定例会の議会提出修正予算（約51億円）の範囲内で建設できるよう見直し、業者募集を開始する。
2月28日	3月定例会	約51億円のうち令和7年度分予算案 2億3,040万円を提案する。
3月5日	落札業者決定	開札の結果、村本・三和特定建設工事共同企業体が落札する。
3月6日	3月定例会	村本・三和特定建設工事共同企業体との工事請負契約の締結について追加議案を提案する。
3月28日		令和7年度分予算及び工事請負契約の締結の両議案が可決される。また、工事請負契約の締結案に対する附帯決議が可決される。

新校舎建設スケジュール

新しい小学校の開校は、校舎完成後の令和9年4月開校です。

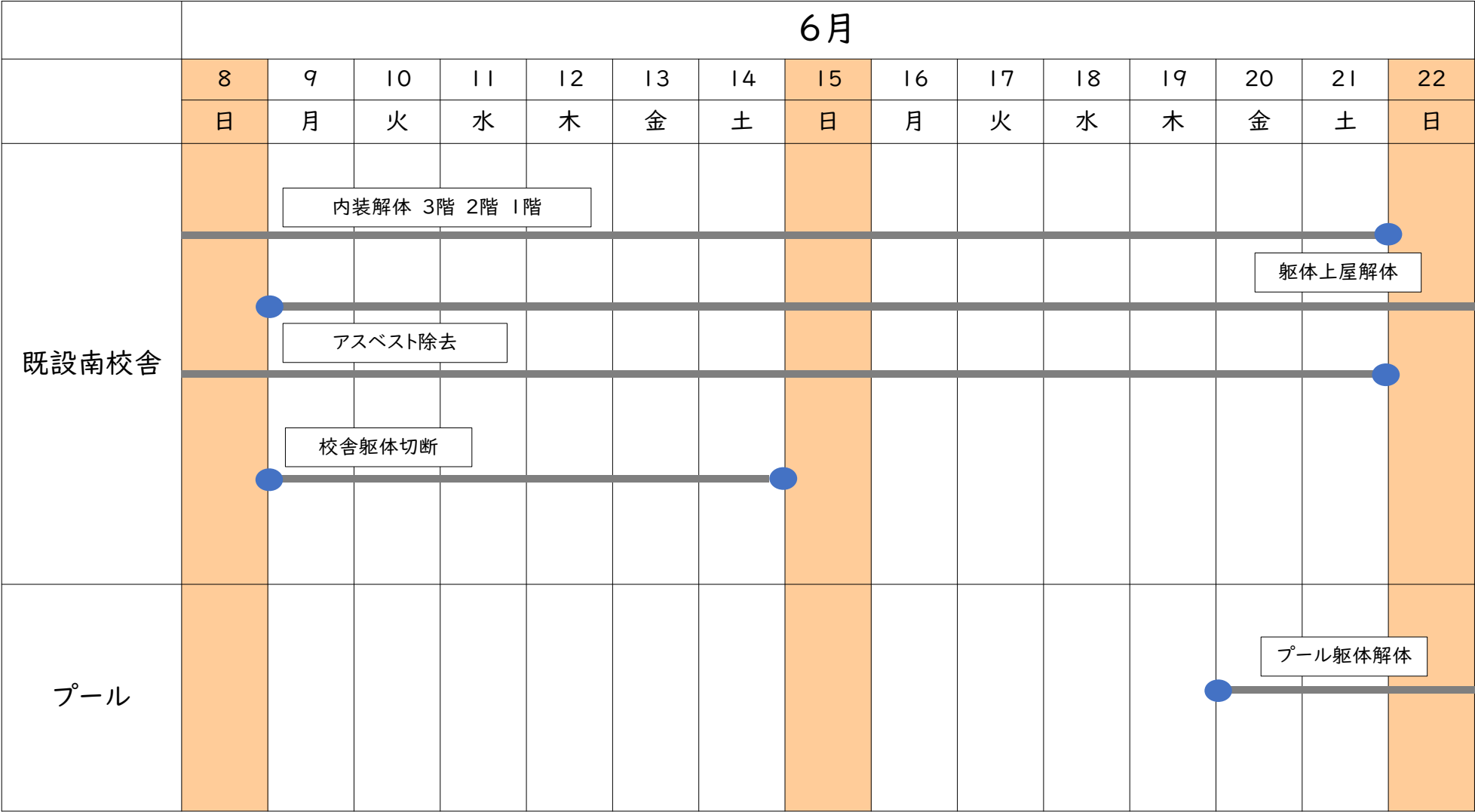
校舎完成が令和9年3月となるため、新校舎利用は、引っ越し作業後の「令和9年度の1学期から」となります。



直近の工程（予定）

6月8日以降の主な工程

- ・既設南校舎の内装解体、アスベスト除去（6月21日まで）、躯体上屋解体（6月9日以降）
- ・校舎躯体切断（6月14日まで）
- ・プール躯体解体（6月20日以降）



新校舎建設工事の概要 ①

■ 工事名	佐保小学校校舎改築その他工事
■ 施行業者	村本・三和特定建設工事共同企業体
■ 工期	令和7年3月28日～令和9年5月31日
■ 工事内容	既存校舎解体（令和7年4月～7月頃） 南棟東側校舎解体、渡り廊下、プール等解体 新校舎建設（令和7年5月～令和9年3月頃） 新校舎建設、東門（正門）の整備

1 現場管理について

- 工事期間中は事故防止に努め、関係法令及び安全衛生規則を厳守します。
- 工事着手に際し、工事責任者、事務所の電話番号及び、休日、夜間、非常時における連絡先の管理組織表等を作成し工事現場周辺の見やすい場所に掲示します。
- 作業時間は、午前8時30分から午後6時までですが、どうしても中断できないコンクリート打設作業や、大きな音の出ない室内での作業は、延長させていただく場合があります。
- 日曜日及び祝日は原則として作業はいたしません。大きな音が出ない軽作業についてはさせていただく場合があります。

2 振動・騒音及び粉塵対策について

- 工事用機械や装置や運搬車両、工事器具の使用にあたっては、定められた規制基準を遵守し、その設置場所、方法等については充分留意して、振動及び騒音の減少に努めます。
- 建物解体時は、外部足場に防音シートを設置し都度散水を実施することにより、騒音や粉塵の防止に努めます。
- 工事内容により一時的に大きな音が発生する場合がありますが、そのような作業は工事工程にもよりますが、可能な限り土曜日や児童の下校後に行うなど配慮します。

新校舎建設工事の概要 ③

4 アスベスト対策について

- アスベスト含有建材の撤去は、法令に基づき以下の作業にて解体を行うため、飛散することはありません。
作業前に作業範囲を養生シートにて覆い、十分に湿潤させたうえで、手作業による丁寧かつ確実な方法での撤去作業を行う為、飛散はいたしません。
- 解体校舎は、事前調査の結果、危険度の高いレベルⅠの飛散性を伴うアスベストは使用されておられません。

5 新校舎の耐震について

- 新校舎の構造は、国土交通省の基準において分類が2類として構造設計されており、大地震動後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られるものとして設計しております。震度で置き換えると震度6強から震度7程度の1.25倍の強度で設計し、安全性を確保しております。
- ガラス面の飛び散りがないように、ガラスがサッシ枠に当たらないようクリアランスを設けており、更にガラス周囲のサッシ枠についても、震度6強から震度7程度の建物の揺れに対して、脱落などの損傷が無いよう検討をし設計しており、今後発生するといわれている、東南海沖地震（予測：最大震度6強）の発生時にも備えております。

グラウンドの使用範囲

校舎建設工事の開始に伴い、**グラウンドの使用可能範囲は下図**のようになります。

使用範囲の制限は、バンビホーム建設・解体等全ての工事が終了する令和10年度末までの予定です。

子どもたちや保護者の皆様には、長期間にわたりご不便とご心配をおかけします。

■ 休み時間

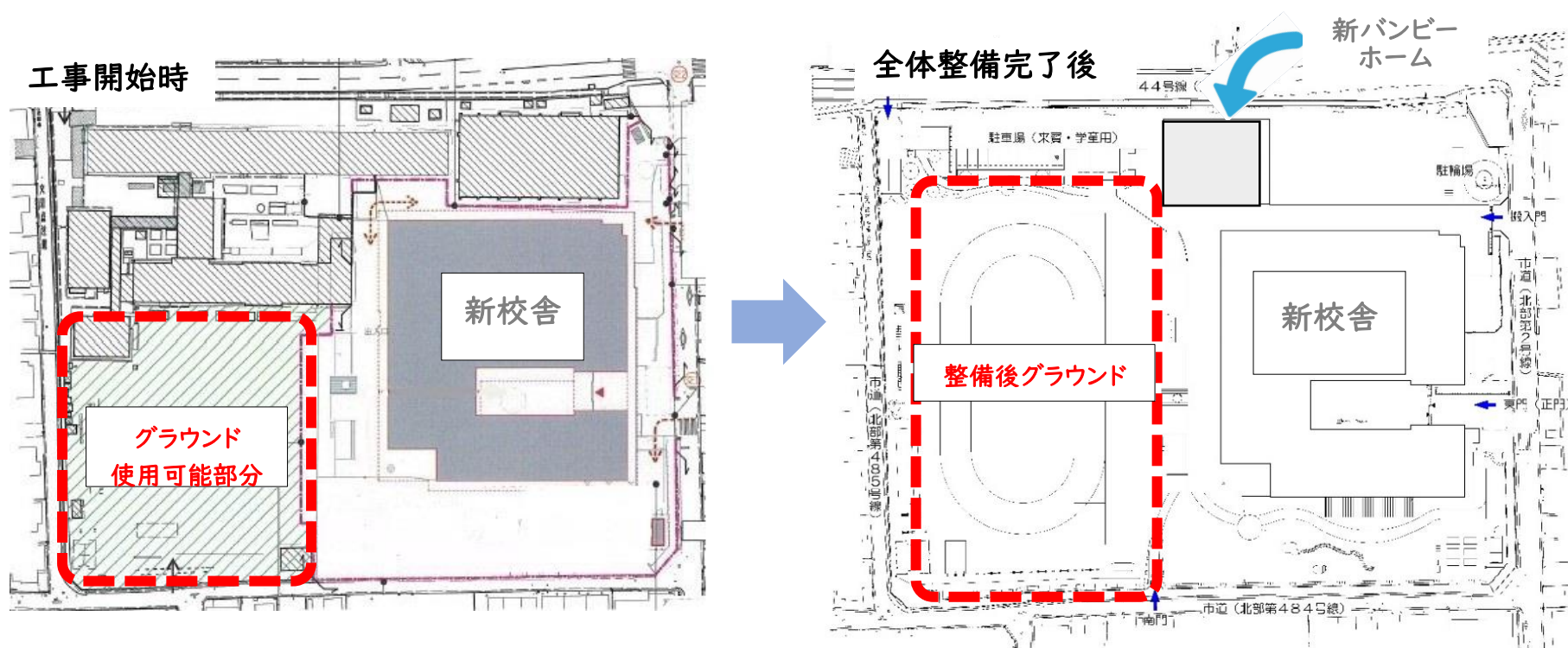
学年交代での利用に加え、教室を利用しての遊びなどを工夫していく。

■ 運動会（秋）

昨年度と同様にロートアリーナ奈良（鴻ノ池）で実施し、リレーなどの種目も実施予定。

■ その他

外部施設を利用するなど、体を動かして遊べるような機会を設けていく。



学校プールについて

新しい小学校にはプールは建設せず、**民間プールを活用し水泳授業を継続**します。

小・中学校における水泳指導については、運動に親しみながら健康の保持増進と体力の向上を目指すことに加え、水難事故防止の観点からも重要な学習内容です。

佐保小学校では、令和6年度から民間プールを利用して水泳授業を実施しました。実施後のアンケート結果等からは、概ね安全かつ効果的に水泳授業を実施できたと考えております。

令和6年度水泳授業後の効果検証（佐保小学校）

児童

	3年・4年	5年・6年
楽しかった まあ楽しかった	85.8%	84.3%
頑張れた まあ頑張れた	90.8%	96.5%
分かりやすかった まあ分かりやすかった	90.7%	94.3%
来年もやってみたい まあやってみたい	82.2%	79.8%

保護者のご意見

- ・バスの往復移動時間が長すぎる。
- ・バスルートが、カーブやアップダウンが多い。
- ・近隣のスイミングスクールで対応できないのか。
- ・安全面や教員の負担軽減から良いと思う。

教員

	極めて満足	満足	やや満足	計
児童の満足度 (教員が感じる)	7.1%	42.9%	14.3%	64.3%
指導内容 (児童の達成度)	21.4%	21.4%	42.9%	85.7%

- ・児童の泳力が向上した。
- ・天候や気温に左右されず計画的に水泳指導を実施できる。
- ・安全が担保された施設を使用でき、屋内プールであるため実施時期を柔軟に調整できる。
- ・事業者と教員による指導でのため、安全管理の徹底が図れる。
- ・水質管理や安全維持のための点検や清掃等、プール施設の維持管理に係る教員の負担軽減ができた。
- ・行きかえりの時間が長い。

通学の安全対策

1 通学路の交通安全対策について

- 奈良市通学路交通安全プログラムに基づき、開校までの間、毎年度安全点検を実施し、様々な視点から通学路の安全性を高めていきます。令和7年度においては、6月初旬に16ヶ所の対策要望箇所について合同点検を実施し、安全対策を講じる予定です。
- 令和6年度には、新しい学校の通学路における13ヶ所の危険箇所について、両小学校、地域や保護者の代表、警察、道路管理者、教育委員会が合同で安全点検を実施し、安全対策案を決定しました。
- 決定済の路面標示やグリーンベルトの設置等の安全対策については、今年度以降に道路担当部署や警察が実施していく計画ですが、既に2月中旬に完了した安全対策もあります。

2 登下校時の児童の送迎について

- 遠距離通学児童について、10人乗り程度のミニバン車3台を活用し、登下校時とも3経路2巡運行で送迎することを予定しています。
- 今後は鼓阪小学校の保護者や地域の方々と協議しながら、乗降場所や運行ルート、ダイヤ等について計画を立てていきます。



両校の交流活動について

令和6年度から、子どもたちが一緒に活動する機会を設け交流を始めました。統合再編時は、人間関係や施設環境が変化することから、子どもたちの不安を軽減できるような配慮を行っていきます。

また、教員間の交流も行っています。引き続き、交流活動を通してコミュニケーションの機会を増やし、学校と連携し子どもたちの活動を支援していきます。

子どもたちの交流

オンラインの活用

※6年生が、ICTを活用し交流に取り組んだ。

- クラブルームを立ち上げ、鼓阪小の運動会など学校や地域行事の様子、児童のコメントを収録し佐保小へ。佐保小は視聴後コメントを送った。
- 「楽しみに待っている」「ビデオが送られてきて嬉しかった」「秋のフェスティバルもビデオを送ってきてほしい」などの感想があった。
- オンライン交流により、子どもたちが繋がる良いきっかけとなった。

鼓阪小学校への訪問

※3年生（2月18日）・4年生（3月7日）・2年生（3月18日）が鼓阪小学校を訪問した。

- 3年生は、運動場で鬼ごっこや体育館でジェスチャーゲームをして楽しみ、最後に事前投票で決まった曲をみんなで歌った。
- 「大人数でドッジボールや鬼ごっこができて楽しかった」「大勢の前で喋ることがあまりないので説明する時に緊張した」「はずかしかった」「楽しかった」と話した。
- 4年生は、小雪の舞う中運動場を走り回り、鬼ごっこをしたり、教室でトランプを楽しく交流した。
- 両校の子どもたちは、自然になじんでいた。
- 2年生は「交流会を楽しみにしていました。ようこそ鼓阪へ」のあいさつから始まり、佐保にない遊具で楽しんでいた。
- 「時間が足りないくらい。次に来たときはもっと話したい。会えて楽しかった」と話した。

佐保小学校への訪問

※1年生が（3月18日）佐保小学校を訪問した。

- 鼓阪小学校の子どもたちの自己紹介の後、クラスごとでゲームをした。
- 運動場では、鬼ごっこを楽しんでいた。
- 最初は緊張気味だったが、次第に緊張もほぐれ楽しく元気に活動していた。



教員の交流

合同研修会（7月24日）

- 前半では、校務分掌別に分かれ、それぞれの学校の現状を出し合い、課題等について話し合った。
- 後半では、交流活動について、今後の取組内容を話し合った。

実務者会議（定期的に9回開催）

- 両校の管理職と実務担当者が集まり、両校の活動について意見交換を行い、今後の取組等について協議している。

今後の予定

主なものとしては、新しい小学校の校名・校章・校歌などがあり、これから開校に向けて決定していきます。
これについては、以下のスケジュールを予定しており、若草中学校区新小学校準備委員会を中心に学校や地域とともに進めていきます。

令和7年4月	新校舎建設工事が開始
令和8年2月	新小学校の校名決定
5月	新小学校の校章決定
6月	学校設置条例の一部改正案を奈良市議会定例会に提出
令和9年1月	新小学校の校歌決定
3月	校舎完成後、新校舎への引っ越し
	佐保小学校・鼓阪小学校の閉校式
令和9年4月	新小学校の開校

